

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	うどん処おおだ	事業所番号	3210500223
住 所	大田市長久町長久口267番地1	管理者名	森山 康仙
電話番号	070-4321-1570	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> R6.9.22及びR7.3.20に行われた大田市の伝統行事である彼岸市に大田商工会議所女性会が飲食バザーを出店する際、うどんの出汁を提供している。	<活動の様子>  
<目的> 地域で開催される催しに自分たちが作った出汁を使っていたくことで、喜びややりがいを感じることができ、就労意欲の向上に繋がる。また、その機会に触れるため地域の行事に参加する意欲を高める。	
<成果> 普段より多い量の出汁作りを経験することで、作業スキルが向上し、効率を考えて取り組むことができた。それが自信に繋がり、日々の仕事に対する意欲も高まった。 また、責任感を持って作業をすることの大切さを、改めて感じることができた。	

連携先の企業等の意見または評価

大田商工会議所女性会では、地域のイベントに参加するなど賑わいの創出を中心とした地域貢献活動を行っています。そのひとつに、毎年大田市の伝統行事である彼岸市に出店しています。うどん処おおださんから出汁を提供していただくことは仕込み時間の短縮や安定した味の維持ができ、地域のお客様からも大変好評をいただいています。 今後もうどん処おおださんに協力していただきたいと思います。			
	大田商工会議所女性会	担当者名	事務局 秦

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	うどん処おおだ	事業所番号	3210500223
住 所	大田市長久町長久口267番地1	管理者名	森山 康仙
電話番号	070-4321-1570	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 『令和6年度障がい者一般就労体験発表会』 令和7年1月15日（水）14:00～16:00 島根県立男女共同参画センターあすてらす うどん処おおだ利用者参加2名	<活動の様子> ・体験発表2名、雇用側発表2名 ・全体の参加者71名 
<目的> 一般就労をしている先輩たちの「生の声」をとおして、就労のイメージや必要な知識を学び、就労意欲を高める。	
<成果> それぞれの発表者が、どのような経緯で一般就労されたかを知ることにより流れを具体的にイメージすることができた。 また、企業の方の話しを伺い企業がどのような人材を必要としているか知ることができた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

障がい者一般就労体験発表会は、大田市自立支援協議会の就労支援部会として開催している。今年度はうどん処おおだの利用者が一般就労に向けた実習にも取り組み、就労意欲の向上に繋がっていると感じている。今回の会に参加された方が日頃の訓練の中でも働く姿勢に変化が見られているよう。その後、定期的に来所相談されたり企業見学に行くなどの就職活動に積極的に取り組まれている。	
連携先企業（担当者）	大田障がい者就業・生活支援センタージョブ亀の子 主任就業支援員 川上奈津美

利用者からの意見・評価

・発表者の方の話しを聞いて、会社側に配慮していただくことは必要だと思うが会社ばかりに負担をかけるのはよくないので、就労する側が会社に合わせてくれることも大事と言われたのが印象的だった。違う視点で考える良いきっかけになった。 ・様々な業種がある中で、自分のアピールポイントに合った職場を探したいと思った。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	うどん処おだ
住 所	大田市長久町長久口267番地1
電話番号	070-4321-1570

事業所番号	3210500223
管理者名	森山 康仙
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		5 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		3 点
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		3 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
--	---	---------

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
---	---	--------

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
--	---	---------

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
130 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,946	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,089	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,630,107	円	利用者に支払った賃金総額	5,973,967	円	収支	1,656,140	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,157,409	円	利用者に支払った賃金総額	9,247,230	円	収支	1,910,179	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,545,596	円	利用者に支払った賃金総額	8,822,044	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	---	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	☒
※研修名	ハラスメント・セクハラ防止研修
研修講師	鳥根県労働委員会 原市氏
実施日・受講者数	11月18日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	浜田ろう学校ワークセンター
実施日/参加者数	3月3～7日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	☐
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	R7年2月14日
人事評価制度の対象職員数	3名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	
自己評価、上長、最終評価を行い、年度末までに結果を職員一人ひとりに説明する	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☒
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。